

短期派遣プログラム名

米国ライス大学での研究インターンシップ

1 研究インターンシップの概要

米国テキサス州・ヒューストンにあるライス大学工学部において研究室の一員として、一定期間研究活動に携わる短期派遣プログラムを実施する。

<対象>

学部3，4年生（特に大学院へ進学予定の学生）及び大学院生が対象。

（なお、希望にあたっては事前に鳥取大学の指導（学級）教員と相談すること）

<インターンシップ先>

工学部あるいは自然科学の研究室

<期間>

2カ月～12カ月（主に、夏季休業中を予定）

<派遣人数>

毎年3名まで

<世話教員>

副研究科長（教務担当）陳 中春（機械工学講座 教授）

<実績等について>

26年度 電気電子工学コース修士1年：1名を2ヶ月（8月上旬～10月上旬）派遣

27年度 学部4年生：1名及び修士1年：2名を2ヶ月（8月上旬～10月上旬）派遣

28年度 学部4年生：1名を4ヶ月間（8月中旬～11月下旬）及び

修士1年生：1名を8ヶ月間（8月中旬～翌29年3月下旬）派遣

29年度 修士1年生：1名を1年間（9月上旬～翌30年8月下旬）派遣予定

2 申込み方法、選考手順及び留学までのスケジュール等について

<申込み時期>

派遣を希望する前年度9月末までに希望者は指導（学級）教員の許可を事前に得た上で、工学部教務係に申し出ること。（毎年7月上旬に工学部掲示板で掲示する。）

<選考手順>

必要に応じ面談を実施の上、派遣学生を決定する。

なお、ライス大学での研究室は、学生から提出された CV/Resume（※）、指導教員の推薦書及び配属先研究室の希望をもとに、鳥取大学とライス大学で調整の上、事前に決定する。

ただし、受入先の事情により必ず希望の研究室に配属されるとは限らない。（鳥取大学での研究活動とは異なる研究分野でも紹介してもらうことが可能。）

また、留学までに各自が英語でのコミュニケーション能力の向上に努め、英語研修への参加や語学シャワー室の利用等を積極的に行うこと。

※CV/Resume について

決まった様式はないが、次の項目については必ず含むように作成すること。

- ・ Name
- ・ Personal Information (Sex/Gender, Date of Birth, Nationality, Address, E-mail)
- ・ Education Background (専門、代表的な科目、現在取り組んでいる研究や今までの研究内容等)
(例) Apr. 2015 -- Present Tottori University
Candidate for Bachelor degree in Mechanical Engineering
Admitted to Graduate School of Engineering, Tottori University (2016 --)...
- ・ Interests
- ・ Competencies and/or Awards, etc. (アピールできること等)
- ・ What I would like to do at Rice University
- ・ Preferred host research labs and/or research fields
- ・ Preferred dates

<申込み後から留学までのスケジュール (8月から留学する場合)>

前年12月末 ・ CV/Resume 他を工学部教務係へ提出→鳥取大学からライス大学へ送付

3月 ・ インターンシップ先の研究室決定→学生へ連絡

- ・ 【鳥取大学】 留学許可の手続き

4月 ・ 【ライス大学】 DS-2019 (受入許可書) の取得準備 ※スカイプによる英語試験含む

6月 ・ DS-2019 (受入許可書) の取得後、J-1 インターンビザの申請手続き (予約、面接)

- ・ 航空券の購入

7月 ・ J-1 インターンビザの取得

- ・ ライス大学の斡旋によりアパートを決定
- ・ 海外保険への加入 (米国政府が義務付ける加入条件に注意すること)

8月 ・ 出国、留学開始 (なお、スカイプによる英語試験の結果により、ライス大学で週1回の英語クラスを受講する必要あり【有料: 全12回で\$300】)

<費用 (一例: 8月から2か月間留学する場合)>

プログラムの参加費用や研究経費などの徴収はないが、渡航費用や現地での生活費は自己負担となる。ただし、条件により次ページの経済的支援を受けることが出来る。

準備費		滞在費	
DS-2019 取得費	\$ 30	宿泊費	\$ 2,000 (\$ 1,000/月)
ビザ取得費	\$ 350	生活費	\$ 200
渡航費	\$ 1,750	食費	\$ 600
海外保険料	\$ 300	その他の滞在費	\$ 200
小計	\$ 2,430	小計	\$ 3,000
合計	\$ 5,430		

3 経済的支援及び単位認定について

<経済的支援について>

※なお、年によりスケジュール等の変更あり。採択結果により、すべての支援を受けられるとは限らない。

【給付型】

- [日本学生支援機構]海外留学支援制度（短期派遣）奨学金

月 額：（給付型）8万円／月

申込時期：毎年9月下旬頃、大学で取りまとめて申請。

申込資格：成績要件及び家計基準が設けられている。

採否結果：翌年2月頃（予定）

- 工学部育英基金

1回あたり：（給付型）7万円

申込時期：工学部で取りまとめて申請。

申込基準：本学部、研究科等に在籍する学生

- 鳥取大学工学部後援会

1回あたり：（給付型）5万円 ※1ヶ月以上の派遣について、一括で支給。

申込時期：工学部で取りまとめて申請。

【貸与型】

- [日本学生支援機構]第二種奨学金（海外への短期留学）

月 額：（貸与型）下記のとおり

学 部	大学院
第二種奨学金（短期留学）（有利子） 3万・5万・8万・10万・12万 から選択	第二種奨学金（有利子） 5万・8万・10万・13万・15万から選択

申込時期：留学する前年度12月中旬以降、各自で生活支援課係に申込みが必要。

※次年度の募集が開始になった場合、工学部掲示板で掲示する。

申込資格：本学在学中に、3ヶ月から1年以内の短期留学を希望するもの。

また、成績要件及び家計基準も設けられている。

採否結果：留学開始時期によるため、詳細は掲示で確認すること。

- 鳥取大学工学部同窓会

支 援 額：（貸与型）（無利子）上限20万円 ※返還は卒業後でも可能。

申込時期：随時（担当：技術部 水田、部屋番号：7159（大学院棟1階））

申込資格：詳細は鳥取大学工学部同窓会 HP から「海外研修奨学金制度」を参照。

URL <http://www.eng-alum.jim.tottori-u.ac.jp/shougaku/index.html>

採否結果：各学科の担当教員から学生へ連絡する。

<単位認定について>

ライス大学での単位付与はないが、鳥取大学では期間によって単位認定が可能。帰国後にレポート提出や報告会の開催等を経た後、認定する。（学部：国際実践科目ⅠもしくはⅡ（学部共通科目）、大学院：国際連携特別研究（研究科共通科目） 等）